

書式XII 循環障害手の機能評価表

カルテNo. (ID)	氏名	男・女	年齢	利き手	右・左	患側	右・左・両側	
			歳					
診断名								
検者名	検査日	年	月	日	初診日	年	月	日
	(医師・OT・PT) 発症日	年	月	日	手術日	年	月	日

I. 職歴（振動工具など）

II. 既往歴

III. 現病歴・発症日

IV. 症状

	チアノーゼ ^{*1}	冷感 ^{*1}	熱感 ^{*1}	浮腫 ^{*1}	レイノー症状 ^{*2}	痛み ^{*1}	しびれ ^{*1}	壊疽 ^{*1}
母指	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++
示指	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++
中指	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++
環指	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++
小指	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++
手掌	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	- + ++	
前腕		- + ++	- + ++	- + ++		- + ++	- + ++	
上腕				- + ++		- + ++	- + ++	
頸部						- + ++	- + ++	

*1(-なし，+軽度，++高度) *2(-なし，+時にある，++容易に誘発される)

V. 手指の検査・計測（労働省認定基準参照）

	右					左				
	母指	示指	中指	環指	小指	母指	示指	中指	環指	小指
指尖皮膚温 (°C)										
振動覚 (125Hz)										
爪圧迫テスト										
灌流遅延 (秒)										
周径 (cm) (指節中央)	末節									
	中節									
	基節									

カルテNo. (ID)		氏名	
-------------	--	----	--

Ⅶ. 他の検査・計測

	右			左		
握力	kg			kg		
橈骨動脈拍動	+	±	-	+	±	-
尺骨動脈拍動	+	±	-	+	±	-
肘部動脈拍動	+	±	-	+	±	-
腋窩動脈拍動	+	±	-	+	±	-
Wrightテスト	+	±	-	+	±	-
Allenテスト	+	±	-	+	±	-
3分間拳上テスト	+	±	-	+	±	-
手部周径	cm			cm		
前腕周径	cm			cm		
上腕周径	cm			cm		

Ⅷ. X線所見

Ⅸ. 神経学的所見

伝導速度

筋電図

X. 発汗異常部：共通書式9 (P80) を使用する

XI. ADL障害

関節可動域 共通書式1, 2 (P69, 70)

XII. その他の症状・合併症

	無	有
腰痛		
頭痛		
不眠		
いらいら		
易疲労感		
耳鳴		
動悸		
便秘		

XIII. 特殊検査所見

A. 冷水負荷テスト
B. サーモグラフィー
C. 血管造影
D. 指尖容積脈波計測
E. ドップラー血流計測

循環障害手の機能評価表の記載法

I. 職歴

振動工具については、使用歴、何年間、何を使ったかについて記入する。

II. 罹患肢

両側の場合もある。

III. 症状

両側の場合、右の症状を○で、左の症状を△で記入し、両側同程度の時は◎で指定のところに記入する。

IV. 計測

指尖皮膚温は、デジタル温度計を指尖掌側中央にあてる。

爪圧迫テストは、爪をしっかり10秒圧迫し、離れたあと、全体に色が正常になるまでの時間をストップウォッチで計測する。

痛覚は21ゲージの針式でg表示する。

振動覚は125Hzを発振する器械（リオンAU-02型）により、強度数値を表示する。

V. 拍動は正常（+）、触れにくい（±）、触れない（-）で記入する。

